

広島県大学図書館協議会令和4年度第1回研修会（2022.11.29）アンケート結果

参加者…43名 アンケート提出者…23名（回収率53%）

1. 第1回研修会の全体を通しての印象はいかがでしたか。

1-1. 内容について

● とても満足	18
● まあ満足	5
● やや不満	0
● 不満	0



1-2. 自由記述欄

- ・ 硬い内容かと思いましたが、尾崎様の司会の元、杉田様の講演も上田様の事例報告も終始和やかな雰囲気を進めていただき、リラックスして参加することができました。
- ・ いつまでに何をしないといけないかが認識できたため。
- ・ 知っておきたいトピックであったため
- ・ 不勉強のため、理解が追いつかない部分も多く、もっと勉強してから望むべきだったという点が自身の反省点です。
- ・ 頭の中でモヤモヤしていた筋道が少し整理できました。
- ・ これからの大学図書館の在り方やオープンサイエンスの今後の流れが講演会と報告会の中でイメージできたため。
- ・ 本学は図書館専門職の育成をしておらず、平均5年程度で他部署との人事異動を繰り返している。オープンサイエンスに代表される図書館に今後求められるデジタル化については、詳しい者がいないというのが実情である。とっつきにくい分野を取り上げていただき、ありがとうございました。
- ・ オープンサイエンスの概要について知ることができた。
- ・ これまで漠然としていたデータ管理について、理解を深めることができました。とてもタイムリーなテーマだと思います。
- ・ 文科省からの通達がある中で、専門用語やどのような事なのか容易に理解できない部分がありましたが、図書館が何をしなくてはならないか明確になりました。有り難うございました。
- ・ 「オープンサイエンス」「オープンデータ」について、具体的なイメージがわかりました。
- ・ とても良いタイミングだったので（いつも良いタイミングで企画していただきますが）

2. 講演「オープンサイエンスと大学図書館」(講演者 杉田茂樹：京都大学附属図書館事務部長)はいかがでしたか。

2-1. 内容について

● とても満足	19
● まあ満足	4
● やや不満	0
● 不満	0



2-2. 自由記述欄

- ・ これまでの経緯、これからすべきこと等を詳細にお話いただき、本学でやるべきことをイメージすることができました。教えていただいた関連文書や実例などを参考にさせていただきたいと思います。
- ・ 研究データにおけるメタデータについてよくわかりました。図書館職員も変わらないといけないということもよくわかりました。
- ・ 学術界の大きな流れは、よく理解できました。講演の内容というよりも、学術界全体として検討中や準備中の部分が多いんだなあという印象でした。京都大学のデータポリシーを参考に、本学での作成してみようと思いました。
- ・ 経緯や根拠になるものが示されており、興味深い内容でした。尾崎さんとのやり取りもとてもよくて、力を抜いて視聴することができました。
- ・ 京都大学の事例やメタデータの考え方やデータポリシーの策定方法を講演いただき、大変参考になりました。
- ・ オープンサイエンスについてあまり知識がなかったので、オープンサイエンスとはなにか、これからの業務でなにをすればよいか等、たくさんのお話を学ばせていただきました。
- ・ オープンサイエンスに関する取り組み、と言われてもイメージができなかったが、今回の講演では研究者と図書館が取り組んでいかなければいけないことが具体的に説明されていたので、理解することができた。
- ・ オープンサイエンスという大きな潮流に対して、大学図書館がどのように関わっているのか、そのヒントをいただけました。ますます学内他部署や研究者との連携・協働が必要だと感じました。
- ・ オープンサイエンスについて、詳しく分かりやすく説明して下さり、今後の取り組むうえで、勉強になりました。有り難うございました。
- ・ 京都大学のような大きな組織で多岐にわたる研究組織において、全学科に共通するも

のをシンプルな 5 項目の原則に絞ったというお話で、ポリシー作成のご苦労が想像できました。教員とお話する機会には、その先生の研究データについてお尋ねしてみる、ということを実践しようと思いました。

3. 事例報告 「 広島大学における研究データの管理と公開 」(報告者 上田大輔：広島大学図書館) はいかがでしたか。

3-1. 内容について

● とても満足	19
● まあ満足	4
● やや不満	0
● 不満	0



3-2. 自由記述欄

- ・ 様々な疑問を投げかけていただき、各大学で検討しないといけないことが明確になったのではないかと思います。
- ・ 図書館のすべきことをより認識できました。
- ・ 資料がとても分かりやすく、理解がしやすかったです。これまで以上に、他部署や先生方との協力が必要であると感じました。
- ・ 具体的な取り組みを通して説明をいただいたことで、実際に何をすればいいのかが少しイメージできるようになりました。
- ・ 広大では研究支援の部署が中心に動かれているとのことでしたが、ここまでまとめてくださり、とても分かりやすかったです。
- ・ 2023 年から 2025 年までの流れ、これから各大学がどのようなことを最優先に行っていくべきか改めて、図や資料、広島大学の事例や現状を含めて報告をしていただき、大変参考になりました。
- ・ 同じ大学図書館という立場からなにをしなければならないかということを学ばせていただきました。
- ・ リポジトリや自館の研究データの管理についてわからないことが多いが、今後の情報収集を行う上で、とても参考になる事例報告だった。
- ・ 研究データ管理において、図書館を含めた関係者の役割が明確になりました。課題も含め実例を共有していただき、とても参考になりました。
- ・ 研究データの管理や公開について、疑問点や取り組みについて事例を通して分かりやすく説明をしていただき、勉強になりました。私立大学で小規模な自館ですが、方向性

が見えてきました。

- ・ いつまでに何をしなくてはならないのか、という点をはっきり説明して下さい、ありがとうございました。誰がやるのかについては、研究者でないとメタデータがつけられないという説明も明瞭ですし、研究データの管理方法等検討について、内部部署に相談するタイミングを考えていきます。GakuNinRDM について、もう少し先で具体的なことがわかりましたらご教示ください。

4. 研修会の所要時間はいかがでしたか。

4-1. 内容について

● 長い	0
● やや長い	1
● ちょうどよい	21
● やや短い	1
● 短い	0



4-2. 自由記述欄

- ・ 講演、事例報告ともにちょうどよい時間で間に休憩もあり、集中して聞くことができました。
- ・ 図書館以外（研究支援部署や研究者等）からの事例報告もあれば、大学全体でのデータ管理のイメージがより鮮明になったのではと感じました。

5. その他、ご意見・ご感想がありましたらご記入ください。

- ・ この度は研修会を企画していただき、また参加させていただきありがとうございました。参加の申し込みが遅れ、申し訳ありませんでした。今後ともどうぞよろしく願いいたします。
- ・ 図書館の業務がどんどん変わっていく（増えていく）なかで、このような研修会はとても貴重であると思います。ネットには様々の情報が上がっていますが、何を見たらいいのやらという状態でした。広島大学さんが先行してくださるおかげで、後を何とかついていけそうです。これからもよろしく願いいたします。
- ・ データ管理については特に、ステップステップでこういった講習会があるとありがたいです。（教員への説明資料、各分野におけるメタデータの項目、データの利用方法など）
- ・ 図書館はメタデータ公開のみに携わり、可能な限りポリシー作成やデータ管理には関わりたくないものですが、小さい組織のためそうもいかないだろう、と考えています。

研修会の前後に JOCOAR 事務局より「国内機関における研究データ管理の取り組み状況調査（2022）へのご協力のおかげ」がありました。こういう調査物が図書館に届くと、ますます「研究データは図書館」と言われそうで気が重いです。気は重たいままですが、研修会で少しだけ頭の中の整理ができました。ありがとうございました。

- ・ 今回の研修を活かし、オープン化に向けて準備を進めていきたいと思えます。ありがとうございました。
- ・ データポリシーの作成を 2025 年度までに大学として行わなければならないという部分を、実は本館では把握できていなかった。全体のスケジュールや広大における具体例などを明示していただき、今後しなければならないことを把握できたことは大きかった。今回のようにデジタル化やネットワークに関する分野は、通知等の文書を大学が受け取っていても、それを読み解くだけのリテラシーの高い職員がいるとは限らない。特に、本学のような文系分野が中心の大学においては尚更である。研修会ではあるが、単に研修だけでなく情報共有の場としても非常に有益な機会になると思った。
- ・ 現状がわかり大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・ 他大学様の取り組みを直接聞く機会があまりないので、このような研修参加の機会を与えていただき、ありがとうございました。
- ・ 図書館は校内に相談する部署も無いので、このような研修会を開催していただき、他館の様子や、他館の取り組みなどの情報を共有させていただき、有難く思います。今後も宜しくお願い致します。